

1. まず貴事業所のことについてお尋ねします。該当する番号を記入ください。

1-1 貴事業所の主たる業種は？

- | | | |
|----------------------|---------------|----------------|
| 1. 農業・林業 | 2. 漁業 | 3. 鉱・砕石・砂利採取業 |
| 4. 建設業 | 5. 製造業 | 6. 電気・ガス・熱・水道業 |
| 7. 情報通信業 | 8. 運送・郵便業 | 9. 卸売・小売業 |
| 10. 金融・保険業 | 11. 不動産・物品賃借業 | 12. 研究・専門・技術業 |
| 13. 宿泊・飲食店 | 14. 生活関連・娯楽業 | 15. 教育学習支援業 |
| 16. 医療・福祉 | 17. 複合サービス事業 | |
| 18. サービス業（他に分類されない） | | |
| 19. 公務（他に分類されるものは除く） | 20. 分類不能な産業 | |

1-2 貴事業所の従業員数（パート・アルバイト等含む）は？

- | | | |
|-------------|--------------|------------|
| 1. 1名～5名 | 2. 6名～20名 | 3. 21名～50名 |
| 4. 51名～100名 | 5. 101名～200名 | 6. 201名以上 |

1-3 貴事業所の市内での営業年数は？

- | | | |
|------------|-----------|------------|
| 1. 1年～5年 | 2. 6年～10年 | 3. 11年～20年 |
| 4. 21年～30年 | 5. 31年以上 | |

1-4 貴事業所の立地している地域（中学校区）は？

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 1. 亀崎地域 | 2. 乙川地域 | 3. 半田地域 | 4. 成岩地域 | 5. 青山地域 |
|---------|---------|---------|---------|---------|

2. 貴事業所の日常業務の中での取り組みについてお尋ねします。各項目について、「1. 常に（既に）実行している」から「4. 実行していない」までの4ランクから、あなたの取り組みに最も近いものを選び、該当する番号を □ 内に記入してください。

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. 常に（既に）実行している | 2. 時々実行している |
| 3. 今後実行したい | 4. 実行していない |

生活環境に配慮する取り組み

- | | |
|---------------------------------|----------------------|
| ① 屋外でごみを燃やさないようにしている | <input type="text"/> |
| ② 近所の迷惑にならないよう騒音には気をつけている | <input type="text"/> |
| ③ 洗面所等から廃油等を流さないようにしている | <input type="text"/> |

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. 常に（既に）実行している | 2. 時々実行している |
| 3. 今後実行したい | 4. 実行していない |

地球温暖化に配慮する取り組み

④ 太陽光発電システムを利用している

※④-1 は、質問④で「1. 常に（既に）実行している」と回答された方にお尋ねします
それ以外の方は、⑤へお進みください。

④-1 蓄電池を利用している

⑤ 省エネルギー型の給湯器を利用している

⑥ LED照明を利用している

⑦ 冷暖房の適温設定などエネルギーの節約に心がけている

⑧ 車はハイブリット車や電気自動車などエコカーを購入する

⑨ 「発進する時は、穏やかにアクセルを踏む」などのエコドライブに心がけている ...

⑩ グリーン製品（再生紙など）を購入している

⑪ 自家用車での通勤を控えるようにしている

循環型社会に配慮する取り組み

⑫ ごみの分別ルールをしっかりと守っている

⑬ 古新聞や空き缶などの資源回収に協力している

自然環境に配慮する取り組み

⑭ 敷地内に樹木を植える取組や壁面などを利用し緑を増やしている

⑮ 貴事業所の周囲でゴミ拾いなど清掃活動を行っている

⑯ 従業員への環境教育や研修を推進している

3. 貴事業所が環境対策に取り組む理由はなんですか。次のうち、最も近いものを
1つ選んでください。

1. 法令等を遵守するため
2. 取引先から環境対策への取組を求められるため
3. 社会での環境意識が高いため、企業としても取り組まざるを得ない
4. 企業の社会的責任であると考えているため
5. 事業所や製品・商品のイメージアップのため
6. コスト削減・経費削減のため
7. 特に取り組んでいない

4. 環境保全に関し、貴事業所が積極的に取り組みたいものは何ですか。次のうち、最も近いものを1つ選んでください。 ☐

1. 法令遵守のみならず、積極的に環境保全活動に取り組みたい
2. 積極的に環境保全に取り組むとともに、市民活動やNPOと協働して関わっていきたい
3. 環境保全に取り組みたいが、単独では困難であり、業界や他事業所と共に取り組みたい
4. 法令遵守で手いっぱいであり、積極的な取り組みまではできないのが実情である
5. 法令遵守で十分であり、積極的な取り組みまでは不要と考えている
6. その他 ()

5. 貴事業所の企業活動に関する環境負荷は何ですか。近いものを選んでください。
(2つまで) ☐ ☐

- | | |
|---------------------|------------|
| 1. 大気汚染 | 2. 水質汚濁 |
| 3. 土壌汚染 | 4. 騒音 |
| 5. 振動 | 6. 地盤沈下 |
| 7. 悪臭 | 8. 有害化学物質 |
| 9. 二酸化炭素等排出による地球温暖化 | 10. 廃棄物の排出 |
| 11. 特に環境負荷はない | 12. 不明 |

6. 貴事業所は、半田市環境保全協定を知っていますか。 ☐

1. 知っている
2. 知らない

6-1. 半田市環境保全協定は、事業所の責任と役割を明確にするとともに、事業活動に伴う環境負荷低減を図ることを目的に締結するものです。環境意識が高い事業所として企業アピールに繋がるメリットがあります。貴事業所に当てはまるものを1つ選んでください。 ☐

1. 締結している
2. 締結したいが、方法等が分からない
3. 締結する必要はない
4. その他 ()

7. 貴事業所の環境マネジメントシステムに対してどのようにお考えですか

当てはまるものを1つ選んでください。

☐

1. 既に、「国際規格（ISO14001）」の認証を取得している
2. 以前、「国際規格（ISO14001）」の認証を取得していた
3. 環境省が策定した「エコアクション21」を取得または取り組んでいる
4. 現在は認証されていないが、数年以内に、取り組みたいと考えている
5. 現在は認証されていないが、将来的には、取り組みたいと考えている
6. 当面は取り組む予定はないが、興味はある
7. 当面取り組む予定もなく、興味もない
8. 分からない・考えたことがない

8. 地球温暖化対策について、貴事業所が行政に期待することは何ですか。当ては

まるものを選んでください。（2つまで）

--	--

1. 事業所・市民・行政の連携による環境づくり
2. 事業所の取り組みを評価する仕組みづくり
3. 国の補助金や公的な融資などの補助メニューの情報提供
4. 事業所の取り組みに対する優遇
5. 省エネ機器等導入への市独自の補助金制度
6. 省エネ機器等の公共施設への率先導入
7. 次世代自動車（燃料電池自動車・電気自動車等）のインフラ（充電スポット等）整備
8. 講演会や勉強会の開催
9. その他（ ）

9. 貴事業所が、最も多く参加した（参加している）環境保全活動を1つ選んでく

ださい。

☐

1. 地域の河川・道路でのごみ拾い・美化活動 （→9. へ）
2. 緑化や花木づくり （→9. へ）
3. 資源のリサイクル活動 （→9. へ）
4. 環境学習講座や環境に関する研修会 （→9. へ）

（まだ選択項目があります。次ページへ）

5. 生き物の保全・保護 (→9. へ)
6. 河川や森林などの保全・整備 (→9. へ)
7. その他 () (→9. へ)
8. 参加していない (→8-1. へ)

9-1. 質問8で「8. 参加していない」と回答された方にお尋ねします。次のうち、
参加していない理由を1つ選んでください。 ☐

1. 事業所としては、環境保全活動に参加する必要はない
2. 事業所としては、参加している余裕がない
3. 参加はしないが、寄附などの金銭・物品などの支援をしたい
4. 参加してもいいが、環境保全活動に関する情報がない
5. 参加してもいいが、従業員の自主的な参加に留まる
6. 今後参加したい
7. その他 ()

10. これからの半田市（事業所・市民・行政）が特に重点的に取り組んでいくべき
環境の課題は何だと思いませんか。当てはまるものを選んでください。（2つまで）..
..... ☐ ☐

1. 都市基盤の姿や仕組みを考察（公共交通・道路・自然エネルギー等）
2. 土地利用や都市化の姿を考察（景観対策・避難対策等）
3. 地域の環境資源を見直し、内外にPR（保護・保全・活用等）
4. 住民の環境保全活動やボランティア活動（自治体・市民団体等）
5. 企業等の環境保全活動やボランティア活動（地域奉仕・保全広告等）
6. 事業活動における環境対策（公害防止・リサイクル・技術商品開発等）
7. 環境に関する調査や研究（観測・分析・公開等）
8. 環境に関する教育や学習（学校教育・生涯学習等）
9. 環境に関する広報活動や提供（広報誌・ホームページ等）
10. 環境対策に関する制度や支援（自然エネルギー設備・浄化槽装置等）
11. 環境ビジネスに関する制度や支援（企業間交流会等）

（まだ選択項目があります。次ページへ）

12. 環境対策における社会的費用負担の在り方（ごみ処理費用・リサイクル費用等）

13. 近接する市町間や河川流域などでの連携（水資源・大気環境等）

11. 半田市の環境をより良いものとするため、貴事業所が日頃感じていることなど、
ご自由にお書きください。

アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。
返信用封筒（切手不要）で **月 日** までに返送ください。